

体験の風を
おこそう

MAKE A DIFFERENCE

つながろう

本集会は全国の学生ボランティアの交流と学び合い、そして、その学生たちを支援する大学と関係機関の担当者間のネットワークをつなぎ深める機会とし、それぞれの活動や課題について情報交換や協議を行います。

- 対象
- 学生ボランティア
 - 国公立大学・私立大学 学生ボランティア担当教職員
 - 関係機関職員等

500名(先着順)

参加費 **無料** (宿泊費も無料)

無料学生ボランティアバス運行!

会場 国立オリンピック記念青少年総合センター
(東京都渋谷区)

第3回 学生ボランティアと支援者が集う全国研究交流集会

学生ボランティアフォーラム

～シェアしてつながろう! ボランティア～

2015

2/25

WED

27

FRI

13:00

12:15

※部分参加可能



I 開会行事

① オープニング 13:00~13:30 カルチャー棟大ホール

- ・オープニングパフォーマンス AWS学生アカペラプロジェクト
- ・主催者、来賓あいさつ ・企画運営委員、学生委員の紹介

② オープニングセッション 13:30~15:30 カルチャー棟大ホール

- ・学生シンポジウム「つながる みつげる ひろげていく～身近なトコから変えていく社会～」
- シンポジスト 根岸 えま氏 (立教大学 からくわ丸)
- ” 松下 泰樹氏 (青山学院大学 せたがや学生VC せたがや災害VC運営委員)
- ” 森本 コン氏 (学生団体ATMUI)
- コーディネーター 学生委員 櫻井麻衣子 (愛知淑徳大学)
- 正田理沙子 (武蔵大学)

II 交流プログラム

① 参加者交流 19:00~21:00 国際交流棟 国際会議室・レセプションホール



III 分科会

① 学生分科会

第1分科会

「“自分ごと”の災害ボランティア
～ガレキの撤去から日本の課題まで～」

災害は、ひとごとじゃいられない。前半では2014年広島土砂災害で活動した学生ボランティアの事例報告から、災害初期に学生の果たせる役割について考えます。後半では、災害を通して見えてくる日本の課題とは何か、災害のその先を考えます。自分ごとのボランティアを、一緒に考えましょう！

時間：9:00~16:00
会場：オリンピックセンター
内容：災害地でのボランティアの事例発表、課題別ワークショップ、協議等
講師：山中 茂樹氏 (関西学院大学教授、災害復興制度研究所主任研究員)
事例発表者：広島大学 OPERATIONつながり (交渉中)
コーディネーター：学生委員 関 祐梨佳 (早稲田大学)
官崎 汐里 (中央大学)
望月 友也 (青山学院大学)

第2分科会

「たたこう！広がる世界への扉
～ワークキャンプの魅力を探る～」

様々な人とともに共同生活をしながら作業（ワーク）を行うボランティア。ともに食べる、ともに眠る、ともに笑って汗をかく。現地の生活を肌で感じながら、一生の仲間に出会っていく。そんなワークキャンプの魅力と一緒に探りに行きませんか？

時間：9:00~16:00
会場：オリンピックセンター
内容：国内外のワークキャンプの事例紹介とその魅力を探る協議等
事例発表者：畝尾 知佳氏 (NPO法人アクション国内事業担当)
菅沢 誠士氏 (学生NGO 橋-Qiao 代表)
直井 友樹氏 (NPO法人NICE中長期ボランティア事業部海外派遣担当)
長瀬健太郎氏 (NPO法人good!)
コーディネーター：学生委員 林 由莉 (昭和女子大学)
藤井 大祐 (千葉大学)
米澤 孝太 (東北大学)



第3分科会

「地域をみつめ、地域に学び、地域で繋がる
～ボランティアの化学反応を起こそう～」

この分科会では、地域で活動する！ことをテーマに展開していきます。全国各地の地域でボランティアに取り組んでいる学生、また、これから地域でボランティア活動をしように思っている学生のみなさんは是非来てください！もちろん、分野は問いません！！

時間：9：00～16：00

会場：オリンピックセンター

内容：地域づくりのボランティア活動の事例発表、
テーマ別協議等

事例発表者：鹿住 貴之氏（認定NPO法人JUON(樹恩)
NETWORK理事・事務局長）
小森 耕太氏（山村塾事務局長）

コーディネーター：学生委員 日野 清之（日本文理大学）
肥山健太郎（長崎大学）
細瀧 由真（昭和女子大学）

第4分科会

ボランティア入門

「のぞいてみよう！カラフルなボランティアの世界
～自分×ボランティア＝〇〇〇～」

金なし、技なし、コネもない。だけど、僕らにゃ時間がある！
これは、私たち大学生の特権です！
そんな時間をどう使いますか？様々なボランティア経験者のお話を聞いたり、グループワークをしたりして、みんなで繋がりを
をつくりながら、ボランティアの世界をのぞいてみましょう！
新たなものに出会えるでしょう。あなたの一歩を応援します！

時間：9：00～16：00

会場：オリンピックセンター

内容：ボランティア経験者の事例発表、グループワーク等
対象：これからボランティアをしたい方、または初心者の方

事例発表者：橋島 準人氏（NPO法人あかぎの森のようちえん理事長）
瀧 亜紗氏（愛知淑徳大学CCC学生スタッフ）
コーディネーター：学生委員 小山 潤也（高崎健康福祉大学）
正田理沙子（武蔵大学）

第5分科会

「One×All＝〇〇

語り合おう！見つけ出そう！動き出そう！

～施設法人ボランティアが考える
これからのボランティア活動～

全国の青少年機構の各施設で活躍するボランティアが、日頃の思いや将来のことを真剣に語り合い、一人ひとりが新しい世界や新しい自分を発見する機会とします。さらに、全国規模でアクションを起こすために、施設ボランティアの全国ネットワークの確立をめざします。

時間：9：00～16：00 会場：オリンピックセンター

内容：語り合い、テーマ別グループトーク等

対象：青少年交流の家・青少年自然の家法人ボランティア

コーディネーター：

学生委員 梅田 実里（国立岩手山青少年交流の家・盛岡大学）
國近 珠樹（国立曽爾青少年自然の家・奈良県立医科大学）

第6分科会

「大学生発☆多文化共生社会づくり

～世界を知る、自分を知る、一歩を踏み出す～

日本に暮らす外国にルーツをもつ子どもたちが抱える問題、
知っている？外国にルーツをもつ大学生と一緒に多文化共生に
ついて考えていきませんか？自分にできる多文化共生社会への
一歩を見つけてよう！

時間：9：00～16：00

会場：オリンピックセンター

内容：事例発表・多文化共生社会づくりの取組等

事例発表者：渡辺マルセル氏（NPO法人Mixed Roots×ユース
×ネット★こんべいとう代表）
張 炳航氏（熊本大学4年 共に歩み青春を語る会）

コーディネーター：学生委員 大塚隆之介（亜細亜大学）
櫻井麻衣子（愛知淑徳大学）
福永 健人（明治大学）

第7分科会

「広げよう！ボランティアコーディネーターの輪
～私たちの思いを伝えるには～」

学生ボランティアコーディネーターなど、ボランティアの良さを
広めたい皆さん！ボランティアをもっと身近なものにするには
どうしたらいいのか。それぞれの活動や経験をもとに一緒に
考えてみませんか？（コーディネーター以外の方も是非！）

時間：9：00～16：00

会場：オリンピックセンター

内容：各大学の学生ボランティアコーディネーターの
取組事例発表、課題別グループトーク等

対象：学生ボランティアコーディネーター、ボランティア
センターの学生、関心のある方

事例発表者：新潟青陵大学、聖学院大学、昭和女子大学、大阪府立
大学の各ボランティアセンターの学生コーディネーター

コーディネーター：学生委員 長岡 舞（新潟青陵大学）
安田 秀輝（千葉大学）



②支援者分科会 (大学教職員・関係機関職員等)

第1分科会

「学生への支援力を高める
～成蹊大学ボランティア支援センターに学ぶ～」

成蹊大学『ボランティア支援センター』を会場に、センター見学、参加者の昼食交流、先駆的な取り組みを行う大学によるパネルディスカッションなどをおして、学生への「支援力」を高めるための実践と課題について話しあいます。

テーマ1 成蹊大学ボランティア支援センターに学ぶ

時間：9:30～12:00

内容：成蹊大学「ボランティア支援センター」の取り組みについて
事例発表者：成蹊大学ボランティア支援センター教職員

(昼食交流会)

テーマ2 学生への支援力を高めるために

時間：13:00～16:00

内容：学生の人間力、社会力、学習力を高めるためのコーディネートとの在り方、コミュニティとの連携と協働、サービスラーニングの推進と課題などのパネルディスカッション

パネルディスカッション「大学における学生ボランティアの支援」

パネラー：桑名 恵氏 (立命館大学共通教育推進機構サービスラーニングセンター准教授)

〃 小松 洋吉氏 (東北福祉大学教授)

〃 樋下田邦子氏 (岐阜経済大学経済学部教授)

コーディネーター：興梠 寛氏 (昭和女子大学コミュニティサービスラーニングセンター長)

コーディネーター：企画運営委員 興梠 寛 (昭和女子大学)

栗田 充治 (亜細亜大学)

赤澤 清孝 (大谷大学)

小島 祥美 (愛知淑徳大学)



第2分科会

「地域連携をどう創るか?～地方単科大学の挑戦～」

地方の若者流出・過疎化の進行などが叫ばれて久しい今、地方都市の小規模大学はどうあるべきか?地域社会と共同教育プログラムで学生を育成する各大学の事例を基に、「教育的・地域社会的」の双方の視点から、これからの大学教育の可能性を探ります。

時間：9:00～12:00

会場：オリンピックセンター

内容：事例発表、グループトーク等

事例発表者：

伊藤真知子氏 (東北公益文科大学教授 地域共創センター)

福島 明美氏 (松本大学地域づくり工房「ゆめ」専任講師)

高見 大介氏 (日本文理大学人間力育成センター副センター長)

コーディネーター：企画運営委員 栗田 充治 (亜細亜大学)

高見 大介 (日本文理大学)

第3分科会

「海外ボランティアとグローバル人材の育成
～海外ボランティア派遣のしくみづくりと学生の成長を支援する大学の取組～」

急速に変化し続けるグローバル社会の中、自ら行動出来る人材を育成するために求められる大学教育の手法とその可能性について考えます。とくに海外への学生派遣のしくみづくりを中心に、グローバル人材育成の各大学の工夫を発表していただきます。

時間：13:30～16:00

会場：オリンピックセンター

内容：事例発表、グループトーク等

事例発表者：上田 英司氏 (NPO法人NICE事務局長)

佐々木綾子氏 (千葉大学普遍教育センター特任講師)

田中 秀実氏 (法政大学グローバル教育センター事務部長)

グローバルラーニング課主任)

馬場 良二氏 (熊本県立大学文学部教授)

コーディネーター：企画運営委員 磯田 浩司 (NPO法人good!)

八木 浩光

(熊本市国際交流振興財団)

IV アクションマーケット

全国学生ボランティア交流見本市：アクションマーケット

18:00～21:00 国際交流棟 国際会議室・レセプションホール

エリアA

「大学ボランティアセンター」

「学生ボランティア活動情報発信」

・大学ボランティアセンター
・大学ボランティア団体 ・サークル

エリアB

「学生ボランティア協働・支援活動」

・中間支援団体 ・助成金等の支援団体
・青少年教育施設、ユースホステル等

エリアC

「学生を募集するボランティア団体等」

・ボランティア活動、民間団体
・国際協力、地域活動をするNPO、民間団体

全国学生ボランティア
交流見本市：
アクションマーケットの
出展団体の募集

出展を希望する団体は下記の要領でお申込み下さい。ブース数に限りがありますのでお早めにお申込み下さい。先着順で受付、全ブース数に達したら締め切ります。

○お申込みできる団体：

エリアA・B・Cのいずれかに該当する団体でボランティア活動に取り組み、ブースにて情報発信を希望する団体 (物販、セールス及び団体会員等への勧誘等はできません)

○お申込みは当機構ホームページにて受け付けます。

<http://www.niye.go.jp/info/yukutoshi.html>



QRコードから
お申し込みください。



3rd day

2/27
FRI

9:20 10:00

▲
分科会報告

▲
クロージングシンポジウム
「学生の学ぶ力と地域創生」

12:00 12:15

▲
クロージングメッセージ
「つながる世界 踏み出す一歩」

V クロージングシンポジウム

①分科会報告 9:20~10:00

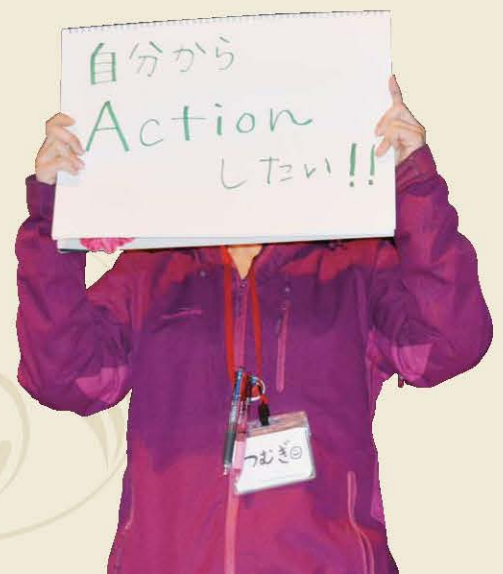
②シンポジウム 10:00~12:00 カルチャー棟大ホール

- 「コミュニティデザイン」
- ・テーマ「学生の学ぶ力と地域創生～」
 - シンポジスト① 浅野 英一氏 (摂南大学外国語学部教授 地域連携センター副センター長)
 - シンポジスト② 安溪 遊地氏 (山口県立大学国際文化学部教授 国際文化学科長)
 - シンポジスト③ 鶴賀 康久氏 (認定NPO法人カタリバ 東北復興事業部 女川向学館ディレクター)
 - シンポジスト④ 松本 裕也氏 (ヤフー株式会社 社長室 社会貢献本部)
 - コーディネーター 興梠 寛氏 (昭和女子大学コミュニティサービスラーニングセンター長)

③クロージングメッセージ

12:00~12:15 カルチャー棟大ホール

- ・メッセージ「つながる世界 踏み出す一歩」
- 学生委員代表



交通案内



電車・バスご利用の場合

- 東京駅から
JR中央線 約14分 新宿駅で乗り換え
小田急線各駅停車 約3分 参宮橋駅下車 徒歩約7分
- 羽田空港から
東京モノレール 約23分 浜松駅で乗り換え
JR山手線(外回り) 約24分 新宿駅で乗り換え
小田急線各駅停車 約3分 参宮橋駅下車 徒歩約7分
- 地下鉄千代田線
代々木公園駅下車(代々木公園方面4番出口) 徒歩約10分
- 京王バス
(新宿駅から)
新宿駅西口バスターミナル16番乗り場発
[宿51系渋谷駅行き]乗車 代々木5丁目バス停下車 徒歩約1分
(渋谷駅から)
渋谷駅西口バスターミナル14番乗り場発
[宿51系新宿駅西口行き]乗車 代々木5丁目バス停下車
徒歩約1分

無料!

学生ボランティアバス



- 東北(仙台)・名古屋・京都・大阪方面からの学生ボランティアバス(往路のみ)を運行予定
- 先着順で受付、定員になり次第締め切ります。運行日程等の詳細は希望者に後日お知らせします。
- 乗車料は無料です。
(復路の交通は各自で手配、ご負担下さい。)

参加申込

(1)当機構ホームページにて受け付けます。

URL : <http://www.niye.go.jp/info/yukutoshi.html>

(2)申込みは先着順に、平成27年2月16日(月)まで受け付けます。但し、定員になり次第締め切ります。



QRコードからお申し込みください。



ブログで情報発信します! 最新情報をチェック!

宿泊・食事

- (1)宿泊はA棟(シングルバス、トイレはユニット共同)になります。洗面用具、寝間着、着替えはご持参ください。
- (2)食事については各自でお取ください。

その他

- (1)旅行保険等には加入していません。必要な方は各自で事前にご加入ください。
- (2)プログラムや講師等につきましては、予告なく変更されることがあることを予めご了承ください。
- (3)食事につきましては、各自でお願いします。会場施設内には、レストラン、売店等があります。
- (4)申込みの際の個人情報は、当機構規程に基づき管理し、本「第3回学生ボランティアと支援者が集う全国研究交流集会」に関する情報提供、事業運営及び広報以外の目的には使用しません。
- (5)記録のために撮影した写真をHP、報告書、広報等に使用する場合があります。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先

(独)国立青少年教育振興機構「第3回学生ボランティアと支援者が集う全国研究交流集会」係
TEL 03-6407-7686・7687 FAX 03-6407-7699 メールアドレス: honbu-renkeikyouryoku@niye.go.jp